

市長記者会見

期 日 平成30年1月23日（火）

時 間 午前10時～

場 所 執行部控室

発表内容

- 1 フィギュアスケート・ロシア選手平昌冬季オリンピック競技大会直前・期間中
合宿における市民交流について (スポーツ振興課)
- 2 新潟市ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰 受賞企業の決定について
(男女共同参画課)

平成30年1月23日
新潟市スポーツ振興課

フィギュアスケート・ロシア選手
平昌冬季オリンピック競技大会直前・期間中合宿
における市民交流について

今月29日から来月19日まで新潟アサヒアレックスアイスアリーナにて行われる「フィギュアスケート・ロシア選手平昌冬季オリンピック競技大会直前・期間中合宿」において、選手らによる市民交流を行います。

○期 日 2月3日(土)・4日(日)

○内 容	一般公開(両日)	オリンピック本番に向けた練習の公開
	ふれあい会 (2月3日)	一般公開の後、選手との写真撮影会を実施。
	スケート交流 (2月4日) ※1	一般公開参加者のうち、小・中・高校生のフィギュアスケート経験者を対象に、選手と一緒にスケートを滑る。

選手の体調管理が最優先となりますので、参加する選手や練習内容は未定です。

○定 員

- ・一般公開 先着 各日400名
- ・ふれあい会 抽選 50名

※1 スケート交流は、新潟アサヒアレックスアイスアリーナを拠点に活動している方に限定し、申込み対象外です。

○参加費 無料

○申込み 1月25日(木)から電話で市役所コールセンター
(TEL025-243-4894)にて (受付:午前8時~午後9時)
申込み締切
一般公開:1月31日(水) ふれあい会:1月28日(日)

- ① 代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号
- ② ご一緒に参加される方の人数(計4名まで)

お問い合わせ先
新潟市スポーツ振興課(中村)
電話025-226-2595(直通)

平昌冬季オリンピック フィギュアスケート・ロシア選手合宿 市民交流

1月29日から2月19日まで、新潟アサヒアレックスアイスアリーナにて行われる「フィギュアスケート・ロシア選手平昌冬季オリンピック競技大会直前・期間中合宿」において、選手らによる市民交流を行います。
世界トップクラスで今大会のメダル候補を多数要するロシアのフィギュアスケートを身近に感じ、応援しよう！

期 日

2018年 **2月3日(土)・4日(日)**

会 場

新潟アサヒアレックスアイスアリーナ
Niigata Asahi Alex Ice Arena
新潟市中央区鐘木257-17 Tel.025-288-1234



内 容

項目	日時	内容
一般公開	2/3(土)14:30~15:45 2/4(日)14:30~15:45 受付開始 各日14:00	2階観覧席から、オリンピック本番に向けた練習の様子をご覧いただけます。
ふれあい会	2/3(土) 9:45~10:45 受付開始 9:15	選手との写真撮影会などを通じて触れ合えます。

※ 終了時間は、予定です。

※ 選手の体調管理が最優先とさせていただきますので、参加する選手や練習内容は事前にお知らせできません。また、予定が変更する場合があります。

定 員

- ・ 一般公開 **先着 各日 400名**
- ・ ふれあい会 **抽選 50名**

参加費

無料



申込み

1月25日(木)から 電話で**市役所コールセンター (Tel.025-243-4894)** にて

※ 受付：午前8時から午後9時まで

※ 申込み締切 一般公開：1月31日(水) ふれあい会：1月28日(日)

- ① 代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号
- ② ご一緒に参加される方の人数（代表者を含め計4名まで）

その他

- (1) 一般公開の申し込みはいずれか1日とします。
- (2) 一般公開、ふれあい会の両方に申し込むことができます。
- (3) 当選者には2月2日(金)までに入場整理券（はがき）を送付します。
- (4) 会場内は気温が低いので、各自で防寒対策をしてください。
- (5) 一般公開見学時の写真撮影は可能です。
- (6) ふれあい会参加者（当選者）は、各自でカメラをご準備ください。
- (7) 選手へのプレゼントはお断りします。



問い合わせ

新潟市スポーツ振興課 Tel.025-226-2595

**新潟市ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰 受賞企業を決定しました**

ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組む市内の 6 つの事業所を表彰します。
市内の企業の優れた取組を共有し、採用難時代に経営戦略としてのワーク・ライフ・バランスを推進する必要性を広く知ってもらうため、表彰式の取材にご協力いただきたくお願い申し上げます。

【募集概要】

- **表彰基準** ワーク・ライフ・バランス推進を目的に、所定外労働の削減、育児休業や介護休業取得後の円滑な職場復帰に向けた取組などを行う市内の事業所
- **応募期間** 平成 29 年 10 月 10 日～11 月 22 日
- **応募数** 12 社
- **受賞企業** 6 社（別紙のとおり）
- **選考委員会** 経済団体などの関係機関による選考委員会を平成 29 年 12 月 22 日に開催

■ 表彰式（「新潟市ワーク・ライフ・バランス推進フォーラム」内で表彰）

日時 平成 30 年 1 月 30 日（火）午後 1 時 30 分～4 時 30 分

会場 東区プラザホール

内容 ①ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰式

②基調講演「両立支援のその先へ～資生堂のダイバーシティ～」

講師：中野博之さん（資生堂ジャパン株式会社人事部）

聞き手：川島高之さん（NPO 法人コチカラ・ニッポン代表）

一人ひとりがやりがいや充実感を持って働ける職場づくりについて、「女性が働きやすい職場」から「男女ともにキャリアアップを目指す職場」への変革を目指す「資生堂ショック」の事例から考えます。

③パネルディスカッション「新潟市におけるワーク・ライフ・バランスの実践」

パネリスト：

亀田製菓株式会社 総務部女性活躍担当マネージャー 内山 公子 様

新潟脳外科病院 事務次長 恩田 富士子 様

NTT コミュニケーションズ株式会社 担当課長 田中 竜一 様

コーディネーター：川島高之さん

問合せ 新潟市男女共同参画課 堀川・窪田 電話 025-226-1061（直通）

第2回新潟市ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰
表彰事業所と特色ある主な取組や評価されたポイント（五十音順）

■ NTT コミュニケーションズ株式会社第二営業本部新潟支店（中央区、情報通信業）

- ・ ビデオ会議、電話会議システム、営業車両日報の電子データ化、カラオケ施設と連携したサテライトオフィスなど、ICT 技術を駆使したユニークな超過勤務縮減対策
- ・ 週2回および給料日のノー残業デーの実施による超過勤務縮減対策
- ・ 多様な勤務形態（フレックス、時短勤務、在宅勤務）
- ・ 高い有給休暇取得率
- ・ えるぼし（女性活躍推進法による認証制度）の最上位（3段階目）認証の取得

■ 亀田製菓株式会社（江南区、製造業） ※新潟経済同友会特別表彰

- ・ 週2回のノー残業デーの実施や残業の多い従業員の上司への注意喚起などの超過勤務縮減対策
- ・ フレックスタイム制（製造ラインを除く）
- ・ 両立支援制度を周知するための「ライフサポートガイドブック」の作成・配布
- ・ 産前休業前および育児休業からの職場復帰前の三者面談（本人、上司、女性活躍推進担当者）によるキャリア形成支援
- ・ 正社員への登用制度
- ・ 退職者の復職制度

■ ダイニチ工業株式会社（南区、製造業） ※新潟商工会議所特別表彰

- ・ 短時間勤務制度を利用する従業員による生産ライン「子育てライン」の創設
- ・ コールセンターの開設による全国の営業拠点における超過勤務の縮減や休暇取得率の向上

■ 医療法人泰庸会新潟脳外科病院（西区、病院） ※新潟県経営者協会特別表彰

- ・ パートナーシップナーシングシステム（PNS、2人の看護師がパートナーとして対等な立場で相互補完し協力し合う看護提供方式）導入によるコミュニケーションの向上および超過勤務縮減
- ・ 夜間や土日も保育可能な院内保育所の設置
- ・ 低い離職率
- ・ 研修受講費用の全額助成や管理職登用などによる女性活躍推進

■ 株式会社博進堂（東区、印刷業）

- ・ 育児のための休暇制度などの支援をまとめたリーフレットを、配偶者が出産した男性職員とその上司に配布。男性の育児休業取得率が増加。
- ・ 部門を超えた「トルネード人事」と称した社員の多能工化による繁忙期の残業削減
- ・ 女性社員だけの企画開発グループの設立による女性活躍推進や組織の風土改革
- ・ プラチナくるみん（次世代育成支援対策推進法による認定制度）取得

■ 株式会社富士通新潟システムズ（中央区、情報通信業）

- ・ 週2回のノー残業デー導入や出退勤時刻の管理による超過勤務縮減
- ・ 年次有給休暇の計画的取得による取得率の向上
- ・ フレックス勤務やテレワークの導入
- ・ 経営層とのミーティングや女性社員同士のミーティングなどによる従業員満足の上昇対策



第2回 新潟市ワーク・ライフ・バランス推進フォーラム

両立支援のその先へ ～資生堂のダイバーシティ～

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進は、優秀な人材の確保や生産性の向上につながる「経営戦略」のひとつです。一人ひとりがやりがいや充実感を持って働ける職場づくりについて、ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰受賞企業の事例や、単に「女性が働きやすい職場」から「男女ともにキャリアアップを目指す職場」への変革を目指す「資生堂ショック」の事例から考えてみませんか。

日時

平成30年1月30日(火) | 13:30～16:30
(開場13:00)

会場

東区プラザホール(東区役所2階)
新潟市東区下木戸1丁目4番1号

定員

抽選300名(入場無料)
※事前申し込みによる入場整理券が必要となります。

内容

第1部 | ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰式 13:35～14:05

・新潟市ワーク・ライフ・バランス推進賞 ・新潟市社会福祉協議会賞

第2部 | 基調講演 14:10～15:10

「両立支援のその先へ～資生堂のダイバーシティ～」

第3部 | パネルディスカッション 15:20～16:30

「新潟市におけるWLBの実践」

・出演者/受賞企業 ・コーディネーター/川島高之さん

■ 申込期間/平成29年12月24日(日)～平成30年1月15日(月)

■ 申込先/新潟市役所コールセンター

TEL 025-243-4894 受付時間 8:00～21:00(年中無休)



【講師】

中野博之さん
(資生堂ジャパン株式会社)

【対談者】

川島高之さん
(NPO法人コチカラ・ニッポン代表)

【総合司会】

菊野麻子さん
(フリーアナウンサー)

会場案内図



お問い合わせ先/新潟市市民生活部男女共同参画課 TEL 025-226-1061
共催/新潟商工会議所,新潟経済同友会,新潟県経営者協会,新潟市社会福祉協議会

第2回 新潟市ワーク・ライフ・バランス推進フォーラム

PROFILE



中野博之さん

資生堂ジャパン株式会社 人事部 採用G マネジャー

91年：(株)資生堂入社

グループ企業勤務などを経て国内の営業部門に長く従事

14年：ジャパンリテールイノベーション 事業推進本部長

15年：ジャパンリテールイノベーション 代表取締役社長

16年：人事部 採用育成G マネジャー



川島高之さん

NPO法人コチカラ・ニッポン代表

NPO法人ファザーリング・ジャパン理事

株式会社K&Partners社長

●1987年三井物産入社。その後、三井物産系の上場会社社長を務めたのち、2016年に社長退任し独立起業。

●NPO法人「ファザーリング・ジャパン」理事、NPO法人「コチカラ・ニッポン」代表。

●子育てや家事(ライフ)、商社勤務や会社社長(ビジネス)、PTA会長やNPO法人代表(ソーシャル)という3つの経験を融合させた講演を、年間200本以上行う。

●NHK「クローズアップ現代」で特集され、AERA「日本を突破する100人」に選出されるなど、多数メディアに登場。

●著書『いつまでも会社があると思うなよ!』PHP研究所



男性の育児休業取得 促進事業奨励金

新潟市内の中小企業に勤務する男性労働者が育児休業を取得した場合、その事業主と本人に奨励金を支給します。



対象者と支給額

10日以上育休を
取得した男性職員

10万円

上記労働者を雇用する
事業主(1回限り)

30万円

※ただし、国の「出生時両立支援助成金」の対象となる事業主を除く

お問い合わせ

新潟市市民生活部男女共同参画課
TEL 025-226-1061

新潟市 男の育休奨励金

検索

こども・子育て 応援キャンペーン

本キャンペーンは、こどもの育ちと子育て家庭を支援する“応援団”を増やし、子育て世代を温かく見守る社会の醸成を図ることを目的として実施します。組織全体でワークライフバランスを考え取組むことで、こどもの健やかな育ちと子育て世代を応援することにつながるよう「はやくお家に帰ろう!」を合言葉に下記の内容を実施するとともに、新潟市が進める「新潟市スマイルプラス運動」を推進します。

※スマイルプラス運動とは

子育てにやさしい笑顔があふれる新潟市の実現を目指し、市民、地域、企業が、より子育て世代に関心を持ち、悩みを理解するとともに、一人ひとりができることから行動することで、市全体にスマイルをプラスしていこうという運動です。

お問い合わせ

新潟市社会福祉協議会
地域福祉課 こども家庭事業推進係
TEL 025-248-2214

